

令和5年12月6日

大型公共施設建設特別委員会

企画調整部企画課
市民部スポーツ振興課
都市整備部都市計画課
都市整備部公園課

新野球場建設促進期成同盟会による視察について

1 新野球場建設促進期成同盟会 北海道視察報告

資料1

新野球場建設促進期成同盟会 北海道視察記録

令和 5 年 12 月 6 日

出張者：浜松市長	中野祐介
浜松市議会（大型公共施設建設特別委員会委員長）	松本康夫 ※議長代理
浜松商工会議所会頭	斉藤 薫
浜松市自治会連合会会長	廣野篤男
企画調整部長	石坂守啓
市民部文化振興担当部長	嶋野 聡
都市整備部長	井熊久人
都市整備部花みどり担当部長	中村浩一
企画調整部次長	中村卓也

ほか市職員（事務局等）3名、商工会議所（副会頭、監事、事務局）6名

出張先：北海道札幌市、北広島市

期 間：令和 5 年 10 月 19 日（金）～21 日（土）

1. 視察先施設概要

施設名 (通称)	建築 面積	敷地 面積	収容人員	建設 費	来場者数 (2022 年度)	料金収入 (2022 年度)	設置者/ 運営
札幌ドーム	5.5ha	30.5ha	野球 42,274 人 サッカー 42,065 人 コンサート 約 50,000 人	422 億円	1,681,442 人	2,976,000 千円	市設/ 指定管理
F ビレッジ/ エスコンフ ィールド北 海道	4.8ha	13.0ha ※公園は 32.0ha	35,000 人	600 億円	3,000,000 人以上 ※2023 年度	非公表	民設/ 民営
札幌市スポ ーツ交流施 設コミュニ ティドーム (つどーむ)	1.7ha	13.6ha	10,025 人 (観客席 1,200 人)	56 億円	296,083 人	90,657 千円	市設/ 指定管理
北海道立総 合体育セン ター (北海きた えーる)	1.9ha	4.0ha	常設固定 4,092 人 仮設 5,908 人 計 10,000 人	230 億円	571,493 人	566,500 千円	道設/ 指定管理

2. 総括

- ・試合や大会、イベントなどの開催が天候に左右されない全天候型スポーツ施設が地域に与えるインパクトは、魅力あるまちづくりや集客交流効果を高める点からも非常に大きい。
- ・視察した施設はいずれも、スポーツを活用したまちづくりの中核を担っており、北海道ボールパークFビレッジは商業施設や宿泊施設など周辺に多様な施設を誘致して1つのまちづくりを目指す一方、札幌ドームは、ドームに加えてアリーナなどのスポーツ施設や機能を集約し、スポーツや集客交流産業の振興に係る拠点性を高めることを目指しており、異なる戦略でにぎわいづくりに取り組んでいる。
- ・エスコンフィールドを中心とした北海道ボールパークFビレッジは、市が株式会社ファイターズスポーツ&エンターテイメントに一括して土地を貸与し、市と協議の上、企業が周辺に誘致する施設を決定している。この施設誘致により、北広島市の子育て、教育、保健福祉、防災など総合計画におけるあらゆる分野に広く影響を与えている。
- ・札幌ドーム、つどーむ、北海きたえーるの3施設において、施設規模は異なるものの、コンサートやイベントなどの開催が大きな収益源となっており、スポーツ施設であることを念頭に置きつつ、幅広い用途で使用出来ることが強みとなっている。

3. 視察所感

- ・視察した施設は、特徴や活用方法、ターゲットとする層がそれぞれ異なっており、多様な施設を視察することは、大いに参考になった。
- ・各施設と周辺地域の居住や交通環境・自然環境など、まちづくりの考え方を知ることができ、単に施設を作ればよいということではなく、周辺のまちづくりを併せて考えることが重要だと再認識した。
- ・地域ニーズの把握や施設の位置づけ、運営などについて十分検討した上で、立地され、開業から時間が経過した現在においても都市の必要な基盤として地域と連携し機能している印象を持った。
- ・エスコンフィールドは、デザイン性よりも使い勝手や臨場感・わくわく感、非現実への没入感など観客の感性に訴える仕掛けをしており、リピート客の獲得に繋げていくことが必要と認識した。
- ・特にスポーツ施設にプラスした周辺施設というだけではなく、子どもたちへの還元や企業とのパートナーシップなど、広域的なスポーツ振興や経済活動までを見据えたエスコンフィールドでのまちづくりの取組が大変参考になった。
- ・駅直結で設置されている施設では、周辺住民への配慮、冬季の雪対策、観客の利便性は良いと思われる反面、周辺地域の散策によるにぎわい創出という面では効果が低いと感じた。
- ・県西部の拠点球場として、まちづくりの様々な分野に波及効果を生み出すよう、広域的な連携体制を近隣自治体、各種行政機関、民間事業者、交通事業者などと構築することが必要と感じた。
- ・今回知り得た情報や知見を参考に、今後、県が示す新野球場の基本計画の方向性を見定めたいうえで、公園整備及び周辺地域のまちづくりについて、本市の各種計画と整合を図りながら関係者と議論を深め検討していく。

4. 視察先まとめ

(1) 特徴

施設名	特徴
札幌ドーム	<ul style="list-style-type: none"> ・大型ドームで、野球、サッカー、ラグビー、コンサート等多目的な用途で使用 ・日本で唯一の完全屋内天然芝サッカースタジアムで、屋外で育成した天然芝を必要な時に空気圧で浮かせて屋内へ移動させる「ホヴァリングサッカーステージ」を世界で初採用 ・近年最大2万人規模のイベントに対応した「新モード」を実施
F ビレッジ/ エスコンフ イールド北 海道	<ul style="list-style-type: none"> ・「究極の地方創生」というコンセプトを日本ハムファイターズに提案し、北広島市での建設が決定 ・大型開閉式屋根付き球場であり、球場に加え、周辺に商業施設や宿泊施設、学習施設、保育園など多くの施設を誘致し、まちづくりを実施 ・レフトポール際には複合型施設「TOWER11」が設けられ、ホテル、温泉、サウナから野球観戦が可能 ・大規模災害時の避難場所や、防災備蓄倉庫、防災拠点として機能するよう整備
つどーむ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民利用を主に想定して作られた軟式野球場で、その他利用目的として交流（コミュニティ）施設 ・小規模なドームであり、主に市民が利用し、企業や地域のイベント等でも使用 ・使用料が安く、稼働率が高い ・1周400mのランニングコースが完備 ・遊べるタイプの雪まつりや展示会利用が多い ・札幌ドーム開設前はコンサート利用が多かった
北海きたえーる	<ul style="list-style-type: none"> ・1万人収容のアリーナであり、スポーツ利用に加え、多くのコンサート、プロレスなどで稼働率が高い ・スポーツ施設のため、スポーツ利用が優先 ・バスケットボールコートが4面取れ、大会開催に優位性がある ・市営地下鉄駅直結で、新千歳空港から北海きたえーるまでJRと地下鉄を使えば、地上に1度も上がらずに来ることができることが強み

(2) 主な用途

施設名	主な用途	プロスポーツチームの本拠地	特異な利用方法
札幌ドーム	サッカー、野球、コンサート	北海道コンサドーレ札幌（Jリーグ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ラリージャパン ・クロスカントリー大会 ・ラグビーワールドカップ会場 ・東京オリンピックサッカー予選会場、マラソンゴール会場 ・アイドルのコンサート
F ビレッジ/エスコンフィールド北海道	野球	北海道日本ハムファイターズ（プロ野球）	<ul style="list-style-type: none"> ・シネマイイベント ・高校野球 南・北北海道大会 準決勝、決勝
つどーむ	軟式野球、企業イベント	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろ雪まつりの第2会場 ・大相撲夏巡業（1日） ・中古車市（毎月開催） ・転職・新規採用イベント ・地元企業の体験型イベント ・ハンドメイドマルシェ
北海きたえる	バスケットボール、バレーボール、フットサル、コンサート	レバンガ北海道（Bリーグ） エスポラーダ北海道（Fリーグ）	<ul style="list-style-type: none"> ・全国育樹祭 ・戦没者式典 ・理容競技大会 ・地元企業のファッションショー

(3) 周辺環境、まちづくり

施設名	周辺施設・付帯施設	特徴や工夫
札幌ドーム	<ul style="list-style-type: none"> ・展望台 ・屋外サッカーステージ ・屋外サッカー練習場 (人工芝/天然芝) ・トレーニングルーム ・キッズパーク ・スケートボードエリア 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺にアリーナや屋内・屋外スポーツ施設、にぎわい施設などスポーツ拠点施設等を集積させる構想を検討中 ・平成 25 年の市まちづくりビジョンにおいて、ドーム周辺を高次機能交流拠点に設定 ・アイドルの大型コンサート開催期間は市内ホテルが満室となる
F ビレッジ/ エスコンフ ィールド北 海道	<ul style="list-style-type: none"> ・ THE LODGE ・ アドベンチャーパーク ・ ドッグパーク ・ ガーデン ・ プレイフィールド・キッズ パーク ・ グランピング施設 ・ 農業学習施設 ・ 認定こども園 ・ プライベートヴィラ ・ マンション ・ シニアレジデンス ・ ホテル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 球場本体と緑地以外は、民間企業の立地を可能とするよう、都市公園区域を除外し、用途地域を商業地域に変更するなど措置 ・ 市が株式会社ファイターズスポーツ&エンターテイメントに一括して土地を貸与 ・ 市と協議の上、株式会社ファイターズスポーツ&エンターテイメントが周辺の誘致する施設を決定 ・ 屋外広告の規制を緩和するため市独自条例を制定 ・ 新しい町名を付けるなど、地域イメージの確立 ・ 北海道全体の協力を得るため、広域的な連携体制を構築(近隣自治体、各種行政機関、民間事業者、交通事業者など) ・ 市を超えて北海道・地域のシンボルとして、北広島市という名称を施設に使用していない ・ 総合計画の全分野が関係、例えば高齢者が球場でボランティア活動をするために外出し、人と交流することが健康寿命につながる
つどーむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 球技場 ・ テニスコート 4 面 ・ イベント広場 ・ 多目的広場 ・ パークゴルフ場 (天然芝 18 ホール) ・ トレーニング室 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軟式野球場のマウンドが移動できるなど、様々な用途で利用できるよう工夫している ・ 丘珠空港と隣接 ・ 敷地内にスケートやカーリングが出来る体育館の整備を検討中
北海きたえーる	<ul style="list-style-type: none"> ・ サブアリーナ ・ トレーニング室 ・ 武道場 ・ 弓道場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隣接地に都市公園(豊平公園)で、公園内には屋外テニスコート、温水プール(室内)、温室など有 ・ 近隣は住宅地であり、騒音への配慮が必要

(4) 交通アクセス

施設名	鉄道	バス	駐車場	特徴
札幌ドーム	地下鉄駅から徒歩10分 (札幌駅から地下鉄で最寄駅まで13分)	ドーム周囲バス停から徒歩すぐ (札幌駅からバス停まで32分)	普通車 1,434台 バス 17台	・プロ野球開催時や大規模イベント時には、シャトルバス運行などを組み合わせ
F ビレッジ/ エスコンフィールド北海道	北広島駅から徒歩19分 (札幌駅から JR で最寄駅まで17分)	JR 新札幌駅から約25分	約 4,000 台	・プロ野球開催時や大規模イベント時には、シャトルバス運行などを組み合わせ ・現在、F ビレッジ近隣に JR 新駅を計画中
つどーむ	地下鉄駅から徒歩15分 (札幌駅から地下鉄で最寄駅まで12分)	つどーむ前バス停から徒歩1分	306 台	・大型イベントの際は、主催者が臨時バスを運行
北海きたえーる	地下鉄駅から徒歩4分 (札幌駅から地下鉄で最寄駅まで7分)	バス停から徒歩約5分 (札幌駅からバス停まで約16分)	180 台	・地下鉄駅と直結

(5) F ビレッジについて

周辺のまちづくりの観点から、F ビレッジ内の農業学習施設「クボタアグリフロント」と宿泊施設「VILLA BRAMARE」を併せて視察。

- ・クボタアグリフロントは、農場の経営者となりチームで農業経営に取り組むシミュレーションゲームなどを通じ、農業について学ぶことができる施設であり、多くの修学旅行生が研修のために訪れる。
- ・VILLA BRAMARE は、1棟貸切型のプライベートヴィラであり、道産木材を室内に多く活用し、椅子等は道産の旭川家具を使用している。

■写真

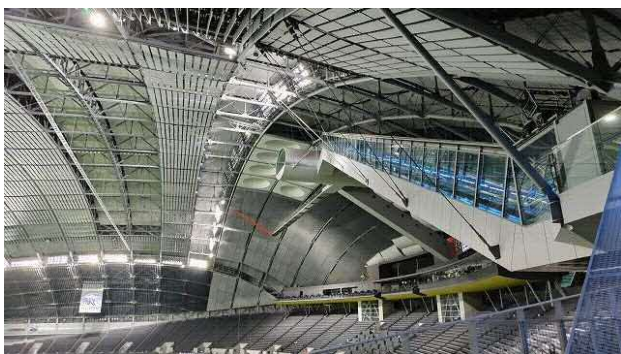
①札幌ドーム



【札幌ドーム説明】



【札幌ドーム視察】



【札幌ドーム内 展望台へのエレベーター】

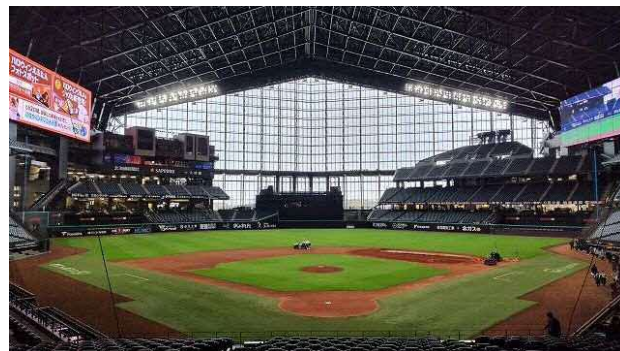


【札幌ドーム】

②Fビレッジ (エスコンフィールド、クボタアグリフロント、VILLA BRAMARE)



【北広島市役所説明】



【エスコンフィールド】



【クボタアグリフロント】



【VILLA BRAMARE】

③つどーむ



【つどーむ】



【つどーむ説明】

④北海きたえーる



【北海きたえーる説明】



【メインアリーナ】